



2023年3月23日

株式会社 阿波銀行

株式会社齊藤鐵工所の「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまの SDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、株式会社齊藤鐵工所（代表取締役 齋藤 昇、本社：大阪府大阪市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	株式会社齊藤鐵工所
所在地	大阪府大阪市住之江区西加賀屋二丁目3番24号
代表者	齋藤 昇
業種	建設用・建築用金属製品製造業
設立	1957年7月13日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2023年3月23日



株式会社齊藤鐵工所 代表取締役 齋藤 昇

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
社会・経済	ハラスメントの禁止	社内におけるあらゆるハラスメント防止の活動を行い、社員がのびのびと働ける職場環境の整備に努めます。	① 全営業所にハラスメント防止宣言を掲示し、全社員に向けて、講習会を実施	5 ジェンダー平等を実現しよう 	10 人や国の不平等をなくそう
			② ハラスメント行為ゼロ	8 働きがいも経済成長も 	
環境・経済	省エネ・温室効果ガスの排出削減	CO2排出抑制のために、エネルギー使用量の把握に努め、さらなる省エネ・節電を推進します。	① 省エネ、CO2削減製品の使用	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 	13 気候変動に具体的な対策を
			② 2030年までに全ての照明をLED照明化	12 つくる責任 つかう責任 	
環境・経済	移動・輸送における環境配慮の推進	社用車、従業員の移動、製品の輸送などにおいて、より環境に配慮した手段を選択します。	① 環境に配慮した車両を使用	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 	13 気候変動に具体的な対策を
			② 2030年までに使用しているフォークリフトを全て電動(バッテリー)車に移行	12 つくる責任 つかう責任 	
環境	廃棄物の削減	紙書類の廃棄を削減するために、社内のペーパーレス化を進めていきます。	① コピー時の印刷枚数の削減	8 働きがいも経済成長も 	11 住み続けられるまちづくりを
			② 2025年までに使用量20%削減(2020年度比)	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 	12 つくる責任 つかう責任

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。